

株式会社豊工業所赤穂砕石所の見学を行いました

- 日 時 令和元年 11 月 28 日（木） 13：00～15：00
- 場 所 株式会社豊工業所赤穂砕石所
- 主 催 CIFER・コア

CIFER・コアでは、かねてより海域環境再生に必要となる素材の調査研究を行っています。

この度、賛助会員である株式会社豊工業所のご協力を得て、大阪府港湾局、大阪湾広域臨海環境整備センター、大阪府都市整備推進センター、いであ株式会社とともに計 8 名で同社の赤穂砕石所の見学を行いました。

豊工業所赤穂砕石所は業界内でも全国有数の規模を誇ります。約 330ha の原石山と積み込み棧橋を擁する製造プラントの間を約 5.5 km のトンネルで結び、その中に布設したベルトコンベアで砕石を運搬されている等、環境に配慮された施設となっています。また、2 隻の自社所有のガット船を備え、需要に臨機応変に対応できるようになっています。

原石は硬いことで知られている流紋岩で、明石海峡大橋やあべのハルカスのような最大級の硬度を要求されるコンクリートの骨材等に利用されています。

規模が大きいただけに副産物も大量に発生することから、これを適切かつ安価・有効に利用することで海域環境の再生の可能性が期待されます。

見学者の間からは、原石山や切羽の大きさに驚嘆するとともに、環境に配慮しながら進められている砕石所の実態がよく理解できたという感想がありました。また、各事業主体の様々なニーズに同社の製品が利用できるかどうかを検討していくとの説明もあり、有意義な見学となりました。



砕石所遠景



調整池



発破用穿孔穴



クラッシャー出口



ベルトコン投入口



副産物サンプル